

# バストース週報

潮騒 42

## 日本で見るブラジル

○通日訪日旅行から帰ったサウーデ区の田中邦彦氏が来訪されて、ガイゼル、ブラジル大統領訪日記念特集号の載っている「日本経済新聞」九月十四日号を一語待って来て下さった。吾々が在日日系人は、古くからブラジルに住みついて居るから、ブラジルのことなど何でも知って居る筈であるが、身近のことなど知らず、通常ありふれた社会現象でも割合に知ることが多いものである。

「日本経済新聞」を掲げて見て、ブラジルの経済の端しさに驚くと共に、日本人が受ける感銘の深さを想像して興味津々たるを覚えるものである。

○ブラジル国情から、ガイゼル大統領訪日の意義、伯国経済、金融、生産、日伯外交、日伯経済、伯国内事情、コロニア風景というように、固いところから軟らかい所まで紹介してあって、仲々面白く、これを隅々まで再録することは困難だが、二、三カ所抜萃(ばっすい)して御参考に供したい。

### ○伯人社会に溶け込む日系人

「ブラジルの日系社会は、戦争を以て大きく変化した。日本移民社会の略称ひとつ取ってみても、戦前「在伯同胞」又は「在留民」といったものは、戦後「日系コロニア」と変っている。だが、日系移民の研究者にいわせると、「日系コロニア」という呼び名も、今では現情にそぐわなくなるほど実態は大きく流動化している。

#### ○「私はブラジル人」

日系社会には、日本語を話す一世と、そうでない二世、三世とがいる。一世の中には戦前移民と戦後移民とで微妙な違いがあるという。これに最近企業進出ブームによる派遣社員とその家族が入り込んで複雑な側面を持っている。

日系二世、三世の中には、日系社会から脱出してブラジル人と結婚するものが年々増加して居り、ダイナミックに融合するブラジル社会に融け込んだ層も非常に多い。こうした多様な広がりを持つ日系社会を単に「日系コロニア」として、くくること自体に無理が生じてきたというべきであろう。

つい最近サンパウロから少し離れた日系農業移住地、レジストロ市を訪れて子供達の遊ぶ風景にぶつかった。その時ある白人系のブラジル人が日系コロニアの子供を見て「オ、イヤ、ホネース」と呼んでいたのが、「君は日本人か」と聞いたら、違うという。「それでは中国人か、それとも韓国人か」と、また

毎度ありがとうございます。

御宿泊と御食事に御婚礼披露宴とその他お付出しに御家族連れのお楽しみお食事には日本料理とブラジル料理  
毎本日は当店自慢のフェジョアードバストース名物へ御料理



## HOTEL PRIMAVERA

Rua Pres. Vargas 271, C. Postal: 92, Bastos

ルア・プレシデンテ・ウアルカスニエニ番  
ホテル・食堂・ブリーマヴェーラ

### ホテル森川

郵函 六〇番  
電話 九二番

## FLORA BASTOS

T. MORIMOTO & FILHOS LTDA

Rua Duque de Caxias 524, F. C. Post. 111, Fone. 29

### 森元苗木舗

電話 二九番

生活の安定に備えて果樹園の造成を果樹園成功の秘訣は良種苗木を播くこととす優良な苗木なら農林省公認のフローラ・バストース森元苗木舗へご相談下さい。親切に説明いたします。蘭の珍種新種は全荷の有名園と特約して安価に提供して居ります。シチヤを巡遊中です。どうぞよろしくお願します。果樹の外庭園樹、花木類、生垣用樹、植林用等、園芸樹一切取扱っております。

みかけると、いずれでもないと言った。「私はブラジル人だよ」と最後に答えていた。○日系二世がブラジル人であることは当然のことだが、大きく方かとうかしていると言っている。これは、心も日本的だと思たら大まちがいだ。日系社会の大半が、このように現地社会に同化している姿をまごまごと思わなければならない。○もちろんブラジルにも日本語がまかり通り、日本のしきたりや、商習慣が現存なお現地で根強く残っ

ところはある。サンパウロから四百キロ内陸に向つたバストス市がその典型。人口三万人とこそこの同市で、市民の半数以上が日系で占められている。日本語がお互いに使われ、その影響を受けて、純粋のブラジル市民もカタコトながら日本語を話すほどだ。日系人が市長を、市会議員の有名人も日系人で占められている。いまを待てば日系の大官、シゲアキ、ウエキ、山田、山田、山田の出身。日系人が広く、ブラジル社会に溶けこんで行くにつれて、日系人の活躍する舞台が急速に拡がりつつある。

やや古い資料だが、七三年初めにまとめられた日系二世三世のブラジル各州への進出状況は次の通りだ。○連邦議員三人（現在五人）州長官一人。州議員七人。市長十三人。副市長十四人。市議会長十五人。市会議員百三十七人。大学教授十八人。同助教授二十三人。判事五人。検事四人。齒科医八百人。医師八百人。陸海軍の佐官以上五人。同少尉以上五百三十三人。弁護士八百人。技師千人。経済学士千二百人。

○農業では独壇上

「日系人のほとんどは農業から出発したが、二世三世らになると、農業から離れて商工業や自由業、さらには政界、司法界に幅広く進出している。彼らが日本とブラジルを結ぶ「かけ橋」の役割を担っているといえよう。

もともと農業に果たす日系人の技の大きさは、今も昔もかわっていない。アマゾン平原に乗り込んで、ヒメシタ（胡椒）やジュート（麻の一種）を栽培し、国際市場を育て上げたのも日系人だ。アマゾンのトメマス地区では、国際商社ビメンタを売り込むため、エコーヨークやロンドンに毎日電話、テレックとで情報交換し、世界商戦の最先端を行く日系農民たちが居る。

南部の教倉地帯では胡椒、トマト、バナナ、ニヤ、米、大豆等を大規模に生産し、リオ、サンパウロの大都市、消費地に農産物を供給しているのも日系人だ。肉牛改良にも日系人が活躍し、ことし春の国際品評会で、ある日系人が優勝した。ブラジルの広大な国土の中で、未開発のまま放置されていたセラード（酸性土壌）開発についても、コチア産業組合中央会の手を連れて開発の端緒が切り開かれた。これが成功すれば、未開地が一大教倉地帯に発展するといわれる。

○農業開発に当って日系人は勤勉、進取の気風をいかんなく発揮してきた。ブラジル農業でまず、技術革新の成果を取り入れ、品種改良を手がけるのが日系人といわれている。小さな果実を大きくし、大きなものを小さくするのは日系農民のお手もの。品種をふやし、品質をたえず向上させている。

ブラジル南部で日系農家がリンゴ作りを始めて、ことしからブラジル国産のリンゴが市場に出回り出した（これまでアルゼンチンより輸入）。ブラジルにたけ、柿などを日系農家が導入し、ホンカンという日本語が、そのままブラジルで使われる。ホンカン（大みかん）も新しい産物だ。

○大学進出率の高さ  
人工都市ブラツリアを建設した際、連邦政府は、

AVISO de HOSPITAL de BA

皆さん御待望の

**眼科専門医**

の先生をお迎えして眼科を開設して居ります。診療日は十月五日・二十二日の各金曜日十一月は五日・各午後一時から

**海野勲先生**

治療の外か眼鏡の度を調べ、又、眼科の手術もいたします

**各 位 バストス病院**

都市作りの一環として先ず日系農家を名指で導入したという。これなどは、日系農家の現地社会での高い評価を端的に反映した証拠である。

ホルトガル、スペイン・ドイツ・イタリア・などに比べると、ブラジルへの、日系人の進出の歴史は比較的浅い。二十二年と七十一年を迎える段階で、ホルトガルより数倍遅れてのり込んだ。しかし現地社会への浸透ぶりは急ピッチで進んでいるわけだし、障害をのり越える努力がつけられていく。ブラジルで指導層を形成しているサンパウロ州立総合大学への日系人の進学率、合格率が非常に高いという。これら二つを見ても日系人の将来の活躍ぶりを保証するものといえよう。

少くとも同じ日系移民国である米国、ペルー、アルゼンチンでの活躍ぶりとはスケールが違うことだけは確かであろう。

街に拾う

○うなぎの蒲焼と日本企業の間。五百六十社にも及ぶ日本進出企業のうち、めいていくブラジルのこと、中には色々の変わった企業が出てくるのもおかしなことではない。料理店、清掃会社、写真屋さん。さらには薬草王国ブラジルを目指して娯楽、秘薬を探し廻る会社（？）まである。その中で最近現地で話題を呼んでいるのがウナギ養殖。

▽名古屋のある中小建設会社がサンパウロ郊外で始めたもので、これまでの努力の成果があがって今年

から市販され出した。日系料理店を中心に卸して  
るが、国産化の途に備えて輸入販売で販路を開拓し  
ていたとあり、商いは上々だという。油味がやや  
薄いのが難点だが、ブラジル国産のウナギを使った  
蒲焼が市民に好評を博している。

これに対抗するわけではなからうが、食用蛙や、  
スッポンの養殖が大坂の中堅問屋の手で行われてい  
る。欧米の食用蛙愛好家へ輸出しようというもので  
、さしずめの輸出貢献企業といったところ。日本の養  
殖技術は世界的に注目されているといわれ、水産  
庁には中南米からの養殖技術援助の引合いが結構あ  
るといふ。

日本の養殖が生かされて、タイ・コイなどの養殖  
がブラジルでも盛んになるかも知れない。

### ○現地醸造の清酒

特級「東嶺麟」

日本食がはば何でもそのつていふサンパウロで、  
ただ一つ不十分だ、たのが日本清酒だが、本年八月  
から本格的な清酒特級へあすま、きりんが自見  
得し、辛焼燗をよろこばしている。販売したのは東  
山グループ(三菱)の農産加工、キリン、ビールが  
ここに資本参加して醸造技術を提携してつくった。  
サンパウロから約百キロ離れた内陸部に専門工場を  
建設され、年酒七十万リットルつくって国内市場で  
売りさばくという。

同社では、昔から日本酒をつくっていたが、興味  
が強く、頭が痛くなるまで飲まされてきたが、新発売  
の清酒は香りもよく、人気が出始めている。この清  
酒を普及させる「愛好会」まで結成された。

### 硬貨に日系工場

▼ブラジルの通貨といえはクルゼイロ・セントー  
ボ。紙幣には一、五、十、五十、百、五百クルゼイ  
ロがあり、コインには一、二、五、十、二十、五  
十セントーボと一クルゼイロがある。

▼この硬貨の中に、日本企業工場風景がシンボル  
としてのつていふからおもしろい。五十セントーボ  
のインプレス造船所のクレーンと十セントーボのウ  
シミテスの高炉がそれぞれ、産業開発への熱意をこめて  
政府が基幹産業の両工場の風景をのせたと思われる  
が、世界広しといえども日本企業が外国硬貨に登場  
するのは、ブラジルぐらいなものであらう。

### 親指を立ててOKサイン

▼ブラジル人には手ぶり、手真似で自分の意思を相  
手に伝えることが行きたつている。表情が豊かな  
ためか、それとも異人種国家で言葉の不備を手振  
りで補う必要があったためか、はっきり判らない。  
ブラジルで流行してゐる。ここに紹介してみよう。  
▼オーケー、サインは親指だけを上に立てる。不承  
の場合親指を下に振る。オッケー(最高)の意味  
すばらしい人など、最高を現わす手振りは親指と人  
指中ひを口びるにつけて一文字を書く。親指と人さ  
し指で耳たぶを結ぶのも最高の意味。最低の意味を  
表わす手振りは不承と同じくよい。

▼高級なり、華格処理を早くや、てほしい場合と  
加「急いでる」という意味を表わした場合は、指

## COMAF MATERIAIS PARA CONSTRUÇÃO

### ANTHERO FERNANDES E FILHOS LTDA.

Rua Pres. Vargas-840 BASTOS E.S.P.

CAL, CIMENTO, FERROS PARA CONSTRUÇÃO, TINTAS, TELHAS, ETERNIT, MANILHAS, TUBOS PARA ESGOTO VITROS, PORTAS, AREIAS, PEDRAS, FABRICAÇÃO DE PIAS, TAQUES MATERIAIS GERAL ENTREGA À DOMICILIO.

## 開店お知らせ

## 建築材料店

元、橋本製糸工場前にて建築材料を開業いたしました。

木材以外はずべてを御注文の品は迅速にお宅迄お届け致します。

◎石灰・セメント・建築用の金物一切・塗料用のチンタ・屋根瓦・下水用の土管・砂・砂利・タイル・鉄扉・鉄窓枠・電気用品水道用品・テレビアンテナ・製造部では、台所の流台、水槽(クレンキ)等がう洗濯台付タンキ

ルア・プレジデント・ウルカス四公番  
元橋本製糸前・市街地への入口

## アンチロズルナズ ファイリス商会

### 帰国の船

故・輪 湖 俊 午 郎 氏

を鳴らしながら手首を上下にせわしく動かす。  
金(かね)を現わす手振りは、紙幣を指で数える  
格好をする。  
▼ちよつと謝れた人を呼ぶ場合は「ブシュー」と口  
を鳴らす。

脱船後、船員合田は耕種通訳をやったり、ペンキ  
屋を稼いだり、時には漁人したり、していたが、或  
る年サンパウロで十六、七の娘と結婚した。間もな  
く子供が出来、良い妻女であったが、合田とは年令  
の差も多く、それに教育もなかったためか、家庭は  
しっくりせなな。後、合田はサン、ヴィセンテへ  
移り、とある老伯爵の別荘番をしたり、漁師の真似  
をなとしてぶらぶら遊んでいた。

松村総領事は釣が好きで、時々合田を案内として  
沖釣をしたことなどあり、そうした関係が自然脱  
船であったが、総領事は一杯飲むと

「合田は何にせよ密航者だからね」と冗談半分に  
からかうのであった。合田にしてみれば、それが苦  
になつて、いつか一度日本へ帰つて、旅券をとつて  
改めてブラジルへ来たいと思つていたのである。

それに合田は相棒人で、老翁の母一人が先妻の産  
んだ孫を育てつつ彼の帰国を待っていると言う境遇  
にあつたから尚更であつた。

然し伯國にも若い妻と子供があり、若し帰国するとすれば、留守の用意も必要となつて来る。そう考えれば只船賃だけで済まぬことゆゑ、自然のびのびして何時のことやら其の願いは望み薄であつたのである。

今、合田の知人たる彼が、たとえ蟻蟻傘一本の帰国とは言え、天下國家を論じ、悠々と船に乗ることを考へると、激情的な合田としては堪えられぬものがあつたであらう。

「誰か俺の如く、ている奴が船に居るかも知れぬ。居たら君のことを頼んでやる」と合田は布疋凡の甲板で、通りすがりの油だらけの機関部員に尋ねると、

「やあ、合田さんでしたか」と感かへげに云つ、「お久しぶりですなあ、何年に暮りますか、まあ立つては話も出来ません、何うぞ私の部屋へ」と先頭に立ち合田と彼を案内した。

この青年は昔合田の下で働いてた事があつたが、今は此の船の火夫長となり、いわゆるナンバンとして、けぼをきかして居るのであつた。酒肴を命じて合田と火夫長は懐かしそうに知人朋輩の共の後の消息など、それからそれへと話し合つていた。

「僕も一度帰つて来たいのだが、金が無いので意にまかせぬ」と合田が云つ、「いや、帰ることぐらいい何でもなしですよ、私が引き受ける。この船で行きましょう」

「大丈夫かねー」  
「大丈夫とも、昔の御恩返しじや、親船に乗つたと云つて下さい」  
「それは有難いなあ」

コロール、ビザンド、ブラジル会社製

# コロールマツキ印洗濯機

構造が簡単に出来ているので至極堅牢

タンキは「ファイバー、ガラス製」で腐蝕せず

構造が簡単ですから故障がおきない。タンキが

小型ですから、サボンの消費量が少なくて経済的製

賃会社がアラサツバーですから方ベッサ取り替えの

場合も必配入りません。正価、三回払い二千五百クルゼイロス

## ゼンガメ製ガス風呂

ファイバー、ガラス製で、湯のさめはない。

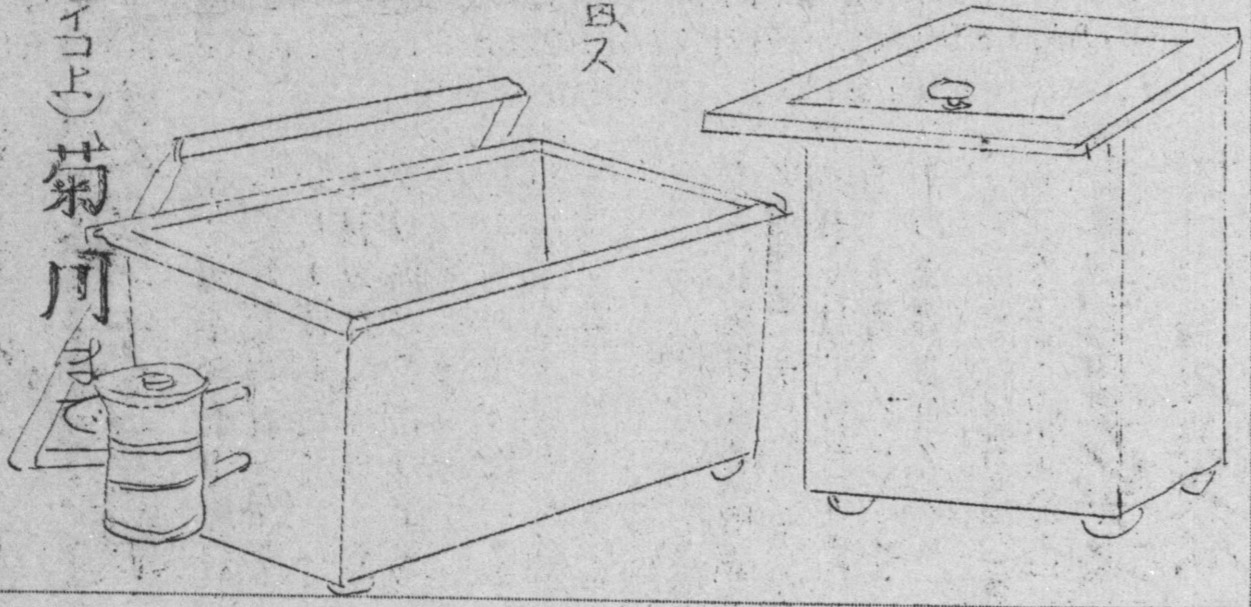
美しく清潔で、腐蝕しないので、永久に使用可能、

値段は現在二千二百クルゼイロス。(現金)

三回払い二千四百クルゼイロス

バストスの連絡所、ルテ、多ク、グ、マツモト(信太氏のフゴライコト) 菊川

古賀克朝



「おれなんぞ云われようとは思わん。偉かだがこゝに若干金がある、これを持って今から家へ帰り、奥さんの所へ置いて来て下さい。この船には他にいくらかあつたの世話になつた者もいるし、尚ブエノスに入港している船にも三、四名居る筈故、お互いの事ながら遠慮にや及ばぬ、万事私にまかして下さい」

「夢のような話になつた、それでは至急帰つて仕度をし、明朝やつて来る」と合田は一杯飲んで、最早天国へでも昇つた心地である。

翌日の午後布疋丸はセントスを出帆、ブエノス、アイレスへ向つた。其の頃まだ欧州大戦は終焉せず、大西洋も多少不安だつたので、船は皆烽火管制を行い、航路もどう走つたのか、知らぬが、普通四日の航海を一週間以上も費した。ブエノスでは波止場入足の同僚龍葉があつて、布疋丸は十八日も停泊を余儀なくされた。

ブエノスへ着いて彼の第一に驚いたことは、既に日本へ帰つた筈の日伯新聞の金子が此処に居たことである。金子は旅費不足のため、まずブエノスまで来て、此の地に伯國より転任して野菜屋をやつていたのだと解つた。金子としても彼や合田が此の船に乗つて居ようとは夢にも思わぬ所であつたらう。正に異域同舟と云う皮肉である。

ブエノスの十八日間は日伯日の競馬以外は退屈であつた。リオやサンパウロに比べると、さすがに南米の巴里と云われるだけに華美な都市であつたが、何処迄行つても地勢に変化がなく、其の上非常に寒

い時季であったから、ブラツルに住んで居たものに、忍心出承なんだ。遠慮で困っていたら、或は「ブエノスaires」と称する邦字新聞から授けが来て、又手紙をやりたいたから是非御承知を乞うというのであった。彼は勿論に一人も知人はない政、おことわりすればよかつたが、同業ではあり、依然のまじつツツリ其の便と共に会社へ行き、危くひどい目に遭う所であった。果、た者は十五、六名もあつたであらう。彼を一番奥の正座に据え、社長と云うは離れて中央に坐し、さて又キ焼さか初つた。所が何となく妙な空気がなり、落付きがなく、変なことだと思つていたら、突然下卑な顔付きをした一人が立上つて、「此の野郎か、移民会社の犬と云うのは」と、彼に毒ついた。社長は、「まア、そんな乱暴な云うものじゃ無い。よく話を聞いてからだ」と親分らしくこれを制した。「何ッ、即ちては舞え、それか一番早いんだ」と外

彼は逃げ出さうにも細長い部屋の一掃奥であり、計画的又キ焼会中え、何とも方法は無いのである。彼は腹をさめた。こうな、ては通れようすはない。此の上は彼の信する所を主張するだけ主張して、後は天に任せる外はないと背水の心構をした。

「私は本日社長から又キ焼の招待を受けて考つたのだが、席上甚だ不徳な言葉を聞いて不愉快である。私は逃げも隠れもせぬ。理由のあることなら即ちれても余儀ないと思ふのだが、一体あつた方は何か誤解して居られるのではないか、聞けば諸君はブラシル第一回及び二回移民で、當時の移民会社から、ひどく虐められ、そのため非常に恨んで居る様に見えるか、今日の移民会社は全く違つた存在である。私は現在ブラシル時報の編集を担当して居り、時報がまた移民会社の機関紙であることも事実である。然し、それがためにあつた方に叩かれる理由は一つもない。私の羊が同業を誤るとか、或は毒するといふ方う話に解る。一体私の今付までに於いての主張の何処にどうした点があるか指摘して貰いたい。先程からの不愉快なる空気が余り察するに、今日の御招待は先般ブラシルから此の地に來て居る「日伯新聞」の金子君に依り計画されたものと直感したが、若もさうであつたらう、金子君をこの席へ呼んでもらいたい。日伯新聞は私が金子君と苦辛修繕して発刊したもので、その後理由あつて金子君と別れたが、誰よりも私が如何なる人間であるかを知つて居る一人である。」

「いや、金子君には関係ない」「関係がない？、ないかは知らぬが、今私は金子君の姿を賭手場を見た」とたまたまかけると、一同は、金子の宣位とは大分話が違ふようであり、此の男を叩く理由も口実もないので、座が全く白けさつて一言もない。この機会と思ひ、「私はこれで失礼します」と彼は憤然として立ち、さつさと出て歸つたのであつた。

其の頃の帝国は欧州大戦の結果、牛や小麦で大儲けをして居たし、日亞貿易も羊毛、諸雜貨の輸出入で非常な繁氣であつた。語学校出身のホマホマが羊毛の買出しに來ていて、ポーナスを十万円も賣つたと云う羨氣な話さえあつた。それ程だから、ここに

存つた日本貿易会社の支店長豊島が、憐れな布時丸救助移民の子供らに、落花生一俵を寄附しようとしたのを、なんぼケケな男とは知りながら、彼は全く嘘とは思わなんだ。豊島はブラシル移民にも関係があり、実は此の船でセントスから同航したので、子供らも知つていたのである。この小父さんがブエノスへ着いたら、落花生一俵くればと約束したのを、憐れな子供は決して忘れず、船の出帆まで甲板に立ちあかした。豊島の小父さんは顔も鬼せなんだし、落花生も送つては呉れなんだ。

南阿に向つてブエノスを出た布時丸は、完全に遭火の管制をなし、航路もツクツクで、何時ケ一フタウに着くやう、不期であつた。

一等船客の日本人は山県勇三郎の家族だけであつた。三等は続きの二室で、二十名余りであつた。其の中に救助移民の乗客は、金子と彼と小原と云う男及び鹿児島県の青年一人のみであつた。合田は護衛守中え、船員部屋に居り、母親のように遊びに來ていた。

鹿児島県の青年と云うのは、二十六、七歳で、曾てミナソ州の金鉱移民として渡伯したのであつた。これらのは単独移民は坑夫としての経験があつた。彼はなく、それに契約が違つたと言ふので、騒動を起し回散してしまつた。この青年も金鉱を逃げ出し、野越え、山越え、何か月かの後サンパウロへ來て、家庭奉公をはじめた。青年の望みは十年に一万円残して帰国し、妻を迎えて一家を持つと云うにあつた。然し如何にそれが不当な望みでないにせよ、月六ナミル也の俸給では十年に三万円以上は難しかった。

### 開店お知らせ

### 建築用金物専門

ポルタ(商店用卷上の鉄扉) 鉄製のガラス入窓枠。セルカ用クラデ、色々ありベネシアナ(鋼鉄製ヨイ戸) テレビのナンテナ各種。電線引き込み用の鉄塔。電気のメータ計の鉄箱。ヒサン屋根の腕木、鉄製。右の取付並びに修理もお引ういたします。

迅速、丁寧・親切  
ルア・アテマルデバロス街  
宮崎写真館の上隣り

## 伊丹商会

XAVANTES-COMERCIO e REPRESENTAÇÕES de ESQUADRIAS de AÇO LTDA.  
Rua Adhemar de Barros 54 em cima de foto Miyazaki BASTOS. S.P.  
Portas Comerciais, Portões, Grades, Venezianas Serviços de manutenção e concertos em geral. Aceitam-se qualquer pedidos Ramo

# 選挙運動



市長及び市会議員の選挙日まであと僅か一ヶ月となった。立候補者はもとより、支持者も一生懸命に運動に奔走しておられることであろう。二、三日、豊島喜一氏と細江翁氏の両名が日系人の家庭を一軒一軒訪問して「よろしくお願ひします」と挨拶に廻って居られた。

現市長の山中さんが立候補されたときも同様、山中三郎氏が戸別訪問して頼んで廻られた。山中氏は律義にも、当選後にも又当選御礼に廻って居られたのを覚えて感謝したものである。

その前の選挙では、信太茂氏が副市長に立候補したとき御家父兵治氏は御夫婦で、一カ年の予定で訪日中であつたが、茂氏の立候補の知らせに急遽帰伯し、老軀に鞭うって戸別訪問されたことは記憶に新しい。

政治は勿論自分自身の儲けの爲めに世帯するわけでは決してない。少くとも良い政治を行ない、よりよい社会をつくるためであるが、いかに人のためであつても、当選しなければ、いかによい政治の構想を企画しても無駄となつてしまふ。それで現在より一層住み良い社会をつくらう。郷土の発展のために、こういう政治の改革をやりたいと思ひ立ち、一旦立候補すれば、万難を排して当選しなければならぬのである。したがって当選のためにはあらゆるものを犠牲にし、莫大の費用をかけ、下げたくもない頭を下げて廻わらなければならぬ。

だいたい古い話になるが、優秀な頭脳と人柄を備えられたながら故人となつた佐々木有郷君が市議に立候補されたときのことであるが、私に或職官時写真館へ所用があり、訪問して話し込んでみると、佐々木南天子氏が訪ねて来られて、夫人マリアさんに、「マリアさん、俺、用事がなければリヤゴ不沙汰ばかりして申わけないが、ママ佐々木はあんな奴だと思つてカンペンしてけれや。俺、今晚は酒呑んで来て、すまんと思うが、酒でも呑まないと、こんなアツカマしお願ひによら来んので飲んで来た。かんべんしてけれや」と、メーザに手をついて頭を下げた。マリアさんは驚いて、

「南天子さん、何んですか、そんなにあらたまつて、あんなも私も同じ俳句仲間じゃないですか。ママ手を上げなさいよ」と夫人の方が怒縮しておられたが、佐々木氏は頭を上げずに、

「マリアさん、実はうちの有郷がベレアドールにカシタットしたと云うのを、あんなにビビりでも立候補したとなると、親馬鹿で、どうかして当選させてやりたい。それで、心やすくしてもらつてくれる人連に一票入れ貰いと頼ん歩きたいが、俺にはそれだけの度胸がないもんで、一杯ひっかけた勢いで、あんなに頼むがいに来たんが、とんちもんだらうか？」

マリアさん、俺とあんなとは古い俳句仲間なんぞであつたましくお願ひに来たんだよ。マリアさん、うちの有郷に一票入れてやつてくれんじやろか？」

P/VEREADOR  
SHIGERU SHIDA  
Nº 2421  
P/PREFEITO  
TAKEO KIMURA  
VICE: PAULO KATO  
ARENA 2  
Dedicação e Dinamismo

金一封 御礼

梶田寅様

金一封 御礼

右は御令閨梶田壽枝様御他界の節香通送として御寄附金御礼申上げます。

山口金丸様 シャカラ区婦人会

**SULAMERIC CAPITALIZAÇÃO S/A.**  
Resultado do sorteio do mês de SETEMBRO/76.  
OBL - CPN - MYF -  
OQR - CHY - ZTU -  
O título nº 3154726, combinação MYF de Cecília Yonekawa foi sorteado com Cr. nº - 5.000,00.  
Próximo sorteio dia 29/10/76.  
**スールアメリカカピタリザソン会社**  
九月分抽籤組合字は上記の当選いたしました。当市の米川セシリアさんが運よくMYFを当て金5.000.00クルゼロを受取りました。尚、次の抽籤日は10月29日です。  
バストス代理人 アルゲルド バスカリス

と再び深く頭を下げた。マリアさんは、「南天子さん、私は有郷さんに入れますよ。私だけじゃなくカスリタの妹にも有郷さん入れるように言つときですよ」と、佐々木氏の顔を引き受けたマリアさんの目に涙が光っていた。

「マリアさん、有郷つ、この通りじゃ」と頭を下げる南天子氏の目にも涙があふれていた。

その有郷君も今更にはおれが、今年是有郷氏の命を助けた水鏡先生が市議に立候補されて居る。又信太茂氏も同じくベレアドールに立候補された。あと一カ月の運動期間だ、御両氏の御建才を祈る。

# 瀬ノ上ジョゼ氏 (1)

非日移民法案に挑戦して議会通過を喰止める為、必死の大活躍を行い目的をつらぬいた快男子瀬の上ジョゼ氏がどんなに多くの光茫をココニアに與えたか……。

## 沈黙しているココニア

終戦直後のココニアの混乱は極度に達し、強硬、認識の相対は遂に同胞が血を流す惨劇を演じた。ピストルを腰にブラ下げ、ドス(刃物)を懐中に忍ばせながら、血走した眼をして認識の重鎮をやっつけようと徘徊する「特高隊員」と、彼らの隠家へ襲撃せんとする警官隊と銃斗は日夜繰り返えされ、「本人ココニアの斗争史上響つて見ざる深刻な様相を呈していた。

こうした血腥い惨劇は一日日本人ココニアだけに止まっていな。これがブラシルの大きな社会問題として、日本人がブラシルに如何なる影響を与える国民であるかを、ブラシルの各報導機は筆を揃えて特ダネとして書き立てたが、大体に於てサンパウロの各紙は、日本人ココニアの特異な局部的問題として理解ある書き方をしてくれたが、日本人の少いリオの新聞は、悪評し、罵倒し、遂にこれが政治問題にまで発展するに至り、こうこうたる非難は「日本移民排斥」、「日本人入国禁止」の火の手を挙げ、遂に連邦議会連命の票決されるところまで持つて行かれてしまった。これに対して邦人社会では沈黙し、何う対策じられなかった。

この重大危機に直面して拱手傍觀しているとは何事であるか？、日本人社会には、官にも野にも人材は居ないのか？、と思わしめた。

此の時ノコエスデの奥から、この難局を黙視するに忍びず、憤然立ち上ったのが瀬ノ上ジョゼ氏であった。瀬ノ上氏は事の重大に鑑み、親友、鎌倉義雄、水城磯次の二氏を帯同して急遽リオに飛び、愈々国際的舞臺に立ち、火花を散らす活劇を演ずることになった。

リオの「フォリヤ・カリオカ」紙、一九四六年四月二十日日の三面記事に特大の見出しで

「日本移民の敵性態度に注目せよ」として次のような記事が報導された。

「本紙記者は、日本人最大の集団地であるサンパウロ州各地を十六日間調査したところ、日本人農業者達は、ブラシルに対して敵性行爲を行つて居ることが判明した。

サンパウロ州奥地の日本人集団地では、多量の米、棉、ハッカ、絹糸を産出してブラシルの生産面に多大の貢献をして来たものであるが、一ト度び戦争となるや、彼らは結束してブラシルを困窮に陥し入れる為めに、米、棉の生産を減少させ、ハッカ栽培の面積を僅小にして、蚕室に放火して、ブラシルへの経済攻勢を企図した。そしてスマトラの土地を買って、南洋移民を企て、ブラシル市民である第二世の前途を毀まらしめる筈に出た」

こうしたカリオカ紙の記事が、どれだけブラシルの民衆を激昂させ、日本人に対する嫌悪を感じさせ、日本人排斥の感情を煽り立てたか解らなかつた。そして遂に日本人入国禁止(名目は東洋人入国禁止法案)が議会で審議されることになった。

瀬ノ上ジョゼ氏外二名の熱血男子はリオに着くや、まず、日本出先官憲と緊密な連絡をとって、工作を開始しようとして、早川季経領事の私宅を訪れて呼鈴を押したところ、水陰に隠れてい居た男がピストルを握りしめて、三人の面前に立ちはだかり、「君らは何の用でここに来たか」と質問した。

「僕らはサンパウロ州の瀬ノ上、鎌倉、水城と云う者だ。早川領事と移民問題について懇談したくて訪問したのだが、貴方はどういふ立場にある者か？」  
「本職はリオ警視庁の刑事である。サンパウロの、シンドウ、レンメイが、領事に危害を加えようとしているので警戒しているのだ。此處に来たものは一応身体検査をすることにしているのだ。承知して貰いたい」

と云って、兇器の有無について身体検査をされた。三人の名刺が刑事によって奥に取りつがれた。暫くして刑事が出て来て云うには、  
「リンスの水城磯次とは面識があるので、君らは危険分子を免いことが解つたので、領事が面會するようだから待つてしてくれ」との事で、やれやれと胸を撫で下ろして待つと暮らせど、帝國領事は出て来ない。一時間以上待つて漸くホルタが聞かれ面會することが出来たが、其の用意済みには感心した。

# Organização Social de Luto A Regional

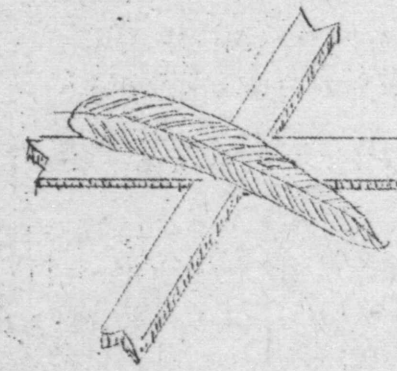
Faça Bastos crescer prestando seu comercio  
Sobre direção de Aparecido teliano Ribeiro,  
Prestação de Serviço Artigos Funerarios, Flores, coroas, velas, Hissai-hossenko, Cruz e Artigos para Umbanda em Geral. Atendimento pelo INPS.  
Fun Rural, atende-se dia e noite, traslado para qualquer parte do pais

Rua Adhemar de Barros nº 295 Fone 361, BASTOS Residencia no local.

## 葬具店 フネラリア サンペドロ

後藤さんのガソリンポストの向い側で葬具店を開業致しております、御用命下さい。当村では、花、花輪、ローソク、線香、十字架(クルス)位牌等仏式の葬具も用意してあります。高級格の月風の御相談にも応じます。昼夜受け付けて居ります、お電話で御用命下さいはすぐお届け致します。

バストス市 アデマル デ・バーロス街295番地 電話 361番



早速、早川領事に「フオリヤ・カリオカ紙の記事に就いて対策を講じ、表面工作の必要は認められ、これが善処方に就いて相談したところ、領事は民間の協力を要せず、極めて冷めた態度で、

「日本人の悪口の記事に就いて新聞などしたら、却って外人の感情を悪くするよ。あべこべに叩かれる恐れがあるから、下手なことをして手を焼くよりその俤にして置け。君達はリオなどに居らないで、早くサンパウロに帰ったらいい。」

領事のこの意外な言葉に、三人共呆気にとられ、取り付く島がなかった。日本民族の保護よりも、如何にして自己の地位を安全に守り通すが大切なのである。三十五万(当時)の在留同胞が曲解され、非難され、こうこうたる愚例の嵐にさらされて排斥され、遂に母国の後援部隊が断たれようとしている危機に直面して尚のうのうとして策を施さずとせず、事勿れ主義に随って居る軟弱外交官の弱腰に呆れ果ててしまった。こうして保守的外交が何時も国威を失墜し、諸外国から侮りを受けて来たのだ。何故主張すべき所を主張せぬ、ブラジルの賦勢を叩き上げた三人の熱血男子は、領事の私宅を出るや、期せずして胸を叩いて、

「よし、我々の手でやろう。」と叫びながら大地を力強く蹴って、

「畜生、日本人が此のまま引ッ込んで居られるか、やれる前までやるのだ。」

その声に非難な命懸けの真剣さがあった。一ト先すホテルに腰を落ち付いて、それから運動に取り掛かろうと、ホテルに行つたところ拒絶されて了つた。約三時間も歩き廻り、五十軒伝言したが、皆断られしまった。それは各新聞に日本人同志の殺害事件や、ブラジルに敵対行為をして居ると悪口を書き、ので警戒と憎悪の爲め泊めなかつたのだ。

此の時二世の中野中野の事を思い出した。中野中野は参謀本部付きの優秀な青年将校で、軍の上層階級から非常に信任されている将校で、胆力、智力に優れ、奇策縦横の快腕の持主で、嘗つて日本人排斥の急先鋒であつた。排日議員の巨頭、ミゲル、コート氏の子息の家に引き、謂わば敵の懐に飛び込んで行つて、バイシをしたり、親交を結び、日本人に対する親方を作らせた人である。

その中野中野は瀬ノ上氏の愛国の志に共鳴し、ホテルの世話から各方面の接衝に尽力してくれたことは、実に大きな力であつた。

扱て「フオリヤ・カリオカ」紙の、日本農民の敵性記事を書き、ア、ノイテ」紙上で一戦を交え、ることにした。

**排日新聞に対する反撃**

瀬ノ上ジョゼ氏は二世である。即ちブラジル人である。然し、自分達日系ブラジル人が、日本人の爲めに弁護し、曲解を是正すべきだ。罪なき善良なる日本人が此の国の人達から打たれて居る場合誰が一体立ち上つて弁護するのだ。日系伯人が彼と共に立ち上つて、その安を聞くのが当然ではないか。日系人の使命は斯う言うところにあるのだ。ブラジルの忠勇なる市民とは、真実の爲めに迫害を恐れないうで戦うことである。瀬ノ上ジョゼ氏は其の夜へア、ノ

**FABRICA de GRANITO**  
 Av. Rio Branco % C. Post. 23, Fone 515,  
 ADAMANTINA, E.S.A.

日本式式及ブラジル式  
 墓碑 記念碑  
 石像 石燈籠  
 石材彫刻類一切製作  
 古い墓の修理もいたします

大西石碑工場  
 アマンチーナ市リオブランコ大通り  
 大西文吉 電話 五二二三番  
 電話 五一五番

イテ)新聞社の社長に面会し、日本農民の辛実を逐一物語り、その反はく是正の記事を掲載してくれよう熱誠を込めて依頼した。リオの各紙が皆、日本人攻撃の火の手を挙げて居る時、独り日本人保護の記事を書くことは、各紙の集中射撃を受け、市民の反感をかうおそれがある。社長は沈黙したまま瀬ノ上氏の顔をじーっと見守つて居た。

「社長、ブラジルは秩序と進歩の国ではありませんか、勤勉正直に働く善良なる日本人の百姓が微塵も敵性行為をしていないその真相を、即ち、辛実を事実として報告してこそ、ブラジル人の公正と勇気が社会を指導してゆくことになるのではありませんか」

もう真剣勝負だ。眼は赤く血走しつて、社長の顔色を眺みとろうと睨んで居る。社長は巨体をゆすぶって「アッハハハ……」笑いながら、

「瀬ノ上さん、良く判つたよ、日本人が違ふのと此所まで真実を話しに来てくれた勇氣と矜刀に對して感謝します。日本人はブラジルを偉大にする大切な生産者です。ブラジルのために尽している者に対しては、我々は最後まで擁護の戦いをする覚悟を持って居る者です。瀬ノ上さん、御安心なさい。早速明日の新聞に書きましよう。」

社長は立ち上つて瀬ノ上氏の拳を握り、かり握締めた。つづく

**山中市長さんの活躍**

私共、バストスに住むものが、開拓当初からの急務であつたランシヤリアバストス間の舗装工事が急速に工事が進んでいることは、イアクリババストス間の改裝が完成して誰でも想像されて居ると思つた。聞く處によると、ランシヤリアバストス間のアスファルトも完成間道になつて居るとの事である。又、先日から市街地でもトラクターの轟音が響いて居るが、街の上の方でも一万は角の道路の大修工が初まつて居るし、下の方では、10デ、ノベ、ンブ口街の南面で三万は角のアスファルトの舗装工工が始まつて居る。

山中市長さんはこうした大事業を黙々と統括している篤実な、温厚な人柄で、こんどのランシヤリア街道舗装工事は、バストスの続くかきりその業績は永遠に誇り伝えられることである。



# バストス明老会 演芸会

来る十月十七日(日)午後七時より  
バストス総合会館に於て

左のプログラム通り演芸会を催しますから御さそい合せ御来場下さい。

○老人席は舞台に近い方に用意してございます。

○一般のお方は中ごろよりうしろの方へねがいます。

○役員、世話人のお方は、当日少し早い目に席作りにおいて下さい

(入場無料)

## プログラム

### 唄の部

1 浪曲・紀の国屋文左門 垣本三郎 11 紫小唄 吉田敏子

2 磯節・鴨緑江節 原とみ子 12 祝 節 バストス婦人会

3 米山甚句持多節 大河内やす子 唄の部

4 無法松の一生 志半田一重 13 阿呆陀羅經 杉誠造

踊の部  
下田夜曲 14 馬子唄 新谷市次郎

5 女心の唄 河合千鶴子 15 安来節 前田

6 浪曲船旅 原田小冬 踊の部

7 稗鳩節 仏教婦人会 16 落葉の城 清家るみ

唄の部 17 妻恋双六 戸田ツイ子

8 君が代 黒田節 相川清 18 シンイ芸者 光石竹乃

9 天竺の美・安来節 荒城の月 前田さとし 19 さい太郎ばやし シンカラ婦人会

10 音楽 バストス楽団 20 花と剣 戸田ツイ子

21 歌謡曲 数曲 21 のれん一代 友谷和子

以上

主催 バストス明老会  
後援 バストス日伯文化協会

# Deposito de Madeiras Paraná

## Kaname Tamaki e Cia Ltda

Madeiras bruta e aparelhadas, portas, vitrões, lajotões colonial, formica s, telhas brasilit e francesa, tintas, cimentos, cal, pedras, areias. - fechaduras, aglomerados, pregos, dobradiças, compensados, duratex. - forro, tacos, venezianas de madeiras e metalicas

Rua Tapajós 140 - Fone: 2229 - TUPÃ E.S.P.

### 建築材料専門商会

建築用製材. 入口枠. 窓枠. ボルタ. カラス窓. 鉄窓枠. ヨロイ窓の木製及び金属製. 床板. タコ. タイル. フォルミカ. 瓦. フランゼ. ガ. フラシレッタ. 天井板. セメント. 石灰. チンタ (家屋塗料) 砂. 砂利. 探番. 釘. 釘等. 建築材料なり全部揃ってばす  
多少にかかわらず 御用命下さい

## ツツパン市田巻商会

ルア. タパジヨス一四〇, 電話 2229番

## NOSSA RELOJOARIA

Takami Shibata, Ademar de Barros 213 Fone. 154

### 柴田時計店

電話 一五四番

最新式電気マシソ機. 蓄電池. ラッポ大小いろいろ. 写真機. シネ. ミリ. 幻燈機. ガスライタ各種あり  
電気ひげそり機. ミロワ. 宝石. 貴金属. カメシオ  
カネ. 銀器. 飾身具. 室内装飾品. 拡声機各種  
最新扇風機. クリスタル高級硝子器. マシソ  
最高級陶磁器. 御進物用品. 記念品  
常に目新らしいものを仕入れて  
皆様のお来店をお待ちして  
おります.

ルア. アマテル. デ. パーロス. ニー. 三番地  
レロイ. ショ. アリア. タカミ.

## Aviso de Cine Buenos

十月十日(日)九時半 十一日(月)八時 箱垣浩

東宝 三船敏郎 久我美子 市川団子  
総天 香川京子 山田五十鈴 志村喬  
然色 星由里子 夏木陽介 若井半四郎

天下無双の娯楽巨篇、砂塵と血の雨、剣と恋に生命を賭ける荒武者連!

十月十五日(金)八時 十六日(土)九時半 監督 出目昌伸 作品  
東宝 栗原小巻 真野響子  
総天 加藤 剛 小沢栄太郎  
然色 渡辺美佐子 河津長一郎

十月十七日(日)九時半 十八日(月)八時 監督 小谷承靖  
東宝 渡 哲也 山添多佳子 深江章喜  
総天 加賀まり子 右京千鶴 柳 鉄治  
然色 地井武男 神山繁 仲谷昇

黒川朝馬と中二つて来る飢えた狼、警察手帳は殺人のパスポートか、殺すことしか解決を知らぬ、人噂をこきり列車、

十月二十二日(金)八時 二十三日(土)九時半 原作・監督 山田洋治  
松竹 雷次郎 渥美 清 三浦 光子  
総天 徳島 伸子 吉永小百合 笠智 衆  
然色 恋やれ 男はつらいよ 松村 達雄 宮口 精二

兄弟はんは恋したんじやない! たたあの人か幸せになれはいいな! と思っただけだよ!

十月二十四日(日)九時半 二十五日(月)八時 監督 山根成文  
松竹 天 然 色 おれの行道 田中 絹代 夏 純子  
片桐 夕子 弓 恵子 地 出 季 美 子

真夏の太陽に風流あけて彫ける 青春ヒテキは行く

十月三十一日(日)九時半 十一月一日(月)八時 監督 田中康義  
松竹 然 色 ブロムスビテキ 映画にたった西条秀樹全国縦断、フェスナバルの全記  
録、製作費九百五十万、フィルム使用量十萬フット、十八時間三分  
編成スタッフのべ三百九十九人、十五会場、三十四公演、動員  
十二万人、五白撮影機と四十本のレンズ使用!